

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 041	提案機関名 足柄地区事務所
要望問題名 茶工場経営診断(今後のあり方を検討する材料として)	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 平成12年に山北町、平成16年に清川村で荒茶工場再編整備が行われたが、他の既存産地、相模原市、小田原市、秦野市、南足柄市、松田町では再編整備が進んでいない。一方、愛川町や中井町では工場設置に向けた検討が始まっている。 荒茶工場従業員の後継者不足、高齢化、機械が高価なため更新が進まない等の問題解決には再編整備が必要と言われ続けてきたが、放射能問題、GAP対応といった課題を契機に、再編整備の重要度が上がっている。 そこで、今後の工場のあり方の検討材料の一つとして再編工場、既存工場の経営診断・分析を行って欲しい。	
解決希望年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター 畜産技術所 水産技術センター 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名		担当部所	
対応区分	実施 実施中 継続検討 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 調査指導対応 現地対応 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合) 共同利用施設の利用実態の把握と将来方向の分析			
対応の内容等 これまで各種施策を展開して農業者による共同利用施設の整備を進めてきたところではありますが、施設機械の老朽化、施設運営の担い手の高齢化と後継者不足及び作付面積減少等の影響によって共同利用施設の運営が困難になってきています。 その傾向が顕著である荒茶工場において、実態調査と分析を行い継続的運営に対する方策や地域における将来方向について検討を行うためには、再編工場、既存工場の経営診断・分析は必要と認識しておりますので現地調査の協力をさせていただきます。 調査にあたっては、データ収集等のご提供よろしく申し上げます。			
解決予定年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内		
備考			